

2022 年度事業計画

1 防犯事業

2017 年度に栄 5 丁目に 37 か所 42 台の防犯カメラを設置した。栄 4 丁目には、愛知県警の防犯カメラ（21 台）が設置されていたが、愛知県警（中警察署）に相談し、防犯カメラの整備が必要と思われる場所 4 ヶ所に 2021 年度に防犯カメラ 4 台を整備した。さらに、老松第六町内会の防犯カメラ 7 台を協議会に移管した。前述の 3 機種ある防犯カメラの特性を把握しながら、栄東に最も適した機種や持続可能な運用を検討し、街の防犯力の向上を目指す。

<参考> 防犯カメラ画像の閲覧実績

2017 年度(2017.1 月～) 3 回、5 基

2018 年度 19 回、35 基

2019 年度 23 回、67 基

2020 年度 23 回、38 基

2021 年度(～2021.11 月) 5 回、9 基

2 防災事業

(1) 防災訓練

栄東まちづくりの会、栄東発展会、栄東女子大小路ビル協会とともに主催し、池田公園において防災訓練を行う。過去 2 年はコロナ禍の影響でオンライン防災訓練を実施したが、2022 年度はオフラインでの実施を前提に、地域住民の参加促進を目指して防災訓練の内容を充実させる。各地域構成団体から防災訓練の担当者を選出して頂き、訓練内容を拡充して実施する。協議会は、訓練の講師費用、炊き出し材料、啓発物品の購入、広報作成等を行う。

(2) 防災・防犯講習会

栄東まちづくりの会、栄東発展会、栄東女子大小路ビル協会、中消防署、中警察署とともに主催し、講習会を行う。協議会は、広報、啓発物品の購入、設営、講師等の手配を行う。

3 環境美化事業

(1) 落書き消し活動

落書きの減少とコロナ禍の影響で 2 年間実施していなかった落書き消し、いたずらシール剥がし活動を栄東まちづくりの会とともに栄東地区内で行う。協議会は、ペンキ、有機溶剤、道具等の資材の購入を行う。

(2) ゴミ、カラス対策

栄東まちづくりの会、栄東発展会、栄東女子大小路ビル協会と協働し、ゴミ散乱の原因となるゴミ出しの適正化の啓発、カラス被害の防止等を行う。啓発資料の作成と貸出用のゴミ箱を準備する。

4 街路灯事業

(1) 街路灯の整備、検討会の実施

栄4丁目、5丁目の街路灯を栄4丁目北側から整備する。2020年度には、栄5丁目南部にあった街路灯の未整備地域に栄5丁目モデルを11本整備し、歩道のない区間で街路灯が整備できない場所には、中電柱に街路灯を12ヵ所共架して、明るい歩道を確保した。これらの栄5丁目の街路灯整備の経緯を踏まえ、今後、中電柱に街路灯を共架する場所がないか地域で意見集約し、栄5丁目の街路灯モデルについて地域で検討会を実施する。

(2) 街路灯の維持管理

新設の街路灯及び既設街路灯の一元管理を行い、街路灯の保守、電灯料支払いを行う。

<参考> 2022年度期首

- 1 新設街路灯 157基 (2017-20基、2018-46基、2019-40基、2020-27基、2021-24基)
- 2 既存街路灯 192基

5 公園整備・活用事業

(1) 池田公園トイレ維持管理

2020年度に建替えた池田公園トイレに、2021年度は旧中日ビルのモザイクタイルの一部をリノベーションとして取り付けた。特徴があり、利用の多いトイレが安全・清潔に保たれるよう維持管理を行う。

(2) 池田公園の修景

栄東のまちづくりの拠点であり、情報発信の場である池田公園が、地域内外の方に快適に過ごして頂ける魅力的な場所となるよう、植栽整備や施設の充実等、小規模リノベーションを検討、実施する。

6 道路空間整備検討事業

栄東地区内の道路を、歩いて楽しい空間とするため、名古屋市が地域構成団体に意見集約しながら進めている放置禁止区域の指定について情報収集し、自転車駐輪場の整備等の検討について、まちづくりの視点で情報発信する。また、道路のあり方の変化が街のイメージ向上に貢献する手法について検討、実施する。

7 多文化共生事業

外国人と地域との共生のために行ってきた相談事業をより地域に根付いた事業となるよう、中区役所等と連携し、中区からの相談利用者を増やす取組みを継続実施する。また、外国人が参画するイベントを実施することで、文化交流を促し、相互理解を深め、地域の担い手となる外国籍住民・事業者・学生たちとつながりを作る。

8 地域活性化事業

名古屋の都心部は名駅地区がビジネス地区、商業地区としても発展し、栄、伏見地区でも商業、住宅開発が進んでいる。また久屋大通公園の再整備が進められている。一方、栄東地区は都心部栄の立地を活かしきれていない面があり、賑わいづくりが必要となっている。こうした状況から、栄東地区の活性化、賑わい創出と魅力発信のため、様々な事業を実施する。

(1) 夏まつり、イルミネーションイベント等の地域イベントや魅力発信事業の実施

コロナ禍の影響で2年間開催を見送った池田公園夏まつり、イルミネーションイベント、3 by 3 バスケットボール大会を実施する。なお、地域の負担を軽減するため、設営の外注化の拡大を検討する。また、池田公園活用策やランチマップの作成など、栄東地区の賑わいを創出し、魅力を発信するための取組みを検討、実施する。

(2) イルミネーション装飾

池田公園内のイルミネーション装飾を実施する。2021年度に更新した東栄通と瓦通の片側歩道のイルミネーション装飾を両側歩道に整備する（但し、両側歩道の全ての街路灯に整備するのではなく、両側にバランス良く見えるよう整備する）。また、イルミネーション装飾の効果的な広報を実施する。

(3) 公衆無線 LAN(Free Wi-Fi)の廃止

2017年度から開始した Free Wi-Fi サービスを利用者実績等で評価した結果、2021年度に廃止を決定し、一部拠点の機器を撤去した。2022年度に残りの拠点の機器撤去を行う。

9 調査研究事業

栄東地区のまちづくりの方向性、施策を検討するため、まちづくりビジョンの策定を進める。より良いまちづくり活動を続けるため、他地域の事例を調査、研究する。

10 広報事業

栄東地区の魅力、情報を発信するため、地域主体により広報紙等の広報媒体を作成するほか、SNS やホームページを活用する。